

栃木市人権施策推進審議会 会議録

会議の概要

開催日時	令和6年1月15日(月)14時00分から15時00分まで	
開催場所	栃木市役所 3階 庁議室	
出席者の氏名	委員	高松恵子(宇都宮地方法務局栃木支局) 坂本邦雄(栃木市身体障がい者福祉会連合会) 関口茂一郎(栃木市人権擁護委員協議会第一分会) 茂呂 暢(栃木市PTA連合会) 後藤聡子(栃木市社会教育委員) 大嶋弘子(栃木市国際交流協会) 野口邦子(栃木市民生委員児童委員協議会連合会) 田中光重(公募委員) 大関麻由子(栃木県弁護士会) 菊地由起(公募委員) 川田 薫(部落解放同盟栃木市協議会) 白石幹男(市議会) 谷中慶子(栃木市女性団体連絡協議会)
	事務局	大豆生田雅志(生活環境部 部長) 渡辺由夫(人権・男女共同参画課 課長) 小林晴美(人権・男女共同参画課 係長)
議題	(1) 栃木市人権施策推進プラン第3期計画(案)について (2) その他	
傍聴人の数	0名	
配付資料	次第 栃木市人権施策推進審議会委員名簿 栃木市人権施策推進プラン第3期計画案 栃木市人権施策推進プラン第3期計画案 変更の説明資料	

議事要旨

発言者	発言要旨
事務局	<p>本日は年始のお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。 定刻となりましたので、人権施策推進審議会を開催します。 会議は、次第に沿って進めさせていただきます。</p> <p>初めに、審議会の開催について確認させていただきます。 栃木市人権施策推進審議会条例第6条第2項に「審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない」とありまして、15名中13名出席ということで、過半数を満たしていることを確認します。</p> <p>それでは、次第2“挨拶”に移ります。 会を代表しまして、川田会長よりご挨拶をお願いします。</p>
会長	(会長挨拶)
事務局	<p>ありがとうございました。次第3“議題”に移ります。 議事の進行につきましては、審議会条例第6条第1項に「会長が議長となる。」とありますので、議長は川田会長をお願いします。</p>
議長	<p>初めに(1)栃木市人権施策推進プラン第3期計画(案)についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>今年度に策定する第3期計画案についてです。7月開催の第1回審議会後、庁内の組織である栃木市人権施策推進本部、庁議、議会への説明を経て、修正されたものを郵送しています。本日は、表現等の修正や細かい語彙等の修正、訂正につきましては説明を割愛させていただき、成果・活動指標の目標値を変更した点について説明します。</p> <p>プランでは83ページになりますが、10月の議会への説明の中で、成果・活動指標である「日頃から人権を意識して生活している人の割合」についてご意見をいただき、再考しました。まず現状値について、当初は令和3年の総合計画の数字を使っていましたが、このプラン策定のために令和4年に実施した市民意識調査の数字「78.5%」を使うことにしました。</p> <p>目標値についても、総合計画の調査では、市民意識調査より高めの数字が出ていることから、誤差も考えて、「85.0%」と設定していました。しかし、より積極的に各種人権施策を推進していくという方向を示すため、現状値より10%アップの「88.5%」に上方修正しました。</p> <p>パブリックコメントについては、令和5年の10月30日から11月29日まで各公民館総合支所等で実施し、ご意見等ありませんでしたので、そちらでの修正はありません。</p>
議長	事務局より説明がありました。ご質問ご意見等いかがですか。
委員	説明いただいた箇所以外の意見でもいいですか。

発言者	発言要旨
事務局	大丈夫です。
委員	前回7月の会議の時点では起きていなかったことなのですが、今年の10月以降、ガザ地区においてイスラエルとハマスの戦闘が続いています。人々の人権、子供たちの人権がかなり懸念されている状況なので、計画策定が令和6年であることを考えると、2ページにあるロシアのウクライナ侵攻の記載と合わせて、ガザ地区に関する記載を入れることを検討するのはいかがでしょうか。
議長	事務局、いかがですか。
事務局	はい。記載する方向で前向きに検討して、最終的な庁議にかけていきたいと思えます。
委員	ありがとうございます。
委員	すみません、少し確認させてください。今の言葉ですと、北朝鮮のミサイルの件など、言い出したらきりが無いと思えます。それであれば、あまり具体的な言葉の羅列ではなくて、抽象的な表現を使うことを考えるのも一つかなど。現在大変な問題が様々起きていますので、これは書いてあるのにこれは書いていないという混乱がないようにという視点で考えると、記載を書き加えれば良いということではないように思うのですが、いかがでしょうか。
委員	先ほどの意見は、国際的に人権が懸念されるような情勢について、ロシアのウクライナ侵攻の一言だけでは済まされないのではないかと思うところがあって、述べさせてもらいました。なので、一つ一つの事象を入れてくださいというわけではなく、全体的な社会情勢という形で捉えて、国際的な平和の追求について考えていければよいと思うので、よろしく願います。
議長	争いについて触れる時に、どちらが悪いとかどちら側に立つとか、そういったニュアンスが生じてしまう。審議会の立場上、なかなか難しい部分があるように思えます。議会では何か話が出てますか。
委員	議会としてはそういったことは出てませんが、2ページの文章を読むと、「ウクライナ侵攻が長期化する中、広島でG7サミットが開催されて、平和について再確認された」と。その後イスラエル侵攻が始まったわけですよ。そうすると、この審議会がどちら側に立つのかという話ではなくて、人権を侵害する事実があって、その懸念がさらに広まっているという状況を、客観的に表現するのがいいのではないかと感じます。
議長	ありがとうございます。どうですか。

発言者	発言要旨
委員	平和についての部分で、ロシアのウクライナ侵攻だけに触れていることが気になったので、先ほど話が出たように全体的な感じで表現する方が、かえって一つ一つに触れなくてもいいのかなと思います。
議長	事務局どうですか。
事務局	例えば、ロシアのウクライナ侵攻という言い方もそうですが、記載する際にはどちらが悪いとかいったニュアンスが多少絡んでくるので、パレスチナ問題について、会長が言うように難しい判断が生じると思います。ですから、時系列は少し違ってしまってもかもしれませんが、世界的に紛争が起きているという事実を述べて、そういう中でサミットが開催され、平和が再確認されたという形にしてしまってもいいのかなと思うのですが、いかがでしょうか。
委員	良いと思います。
議長	ありがとうございました。他にご意見いかがですか。
委員	4 ページにあります " ころ和み、みんな笑顔のあったかとしぎ " という基本理念ですが、 " としぎ " の表記は栃木県がよく使っています。このひらがなの表記は、県と間違えやすく、栃木市と思ってもらえないのではないかと思います。 また、この「ころ和み」と「笑顔」はどういう状態を指しているのか。読んだ瞬間、ちょっとイメージしづらいなと感じます。その辺りについて何か皆さんの方で意見があればなど。私は、若干表現を変えたり、置き換えた方がいいのかなと思っているのですが、いかがでしょうか。
議長	基本理念として、「ころ和み」というのは、最初からの審議の中で出てきたわけですね、皆さんの意見の中で。
事務局	すみません。基本理念につきましては、7月の段階で、当初のプランをそのまま使うということで審議いただきまして、それでパブリックコメントもしております。この変更については大きな変更になってしまうので、今から変更は受けられないと考えております。
議長	現在、最後の詰め段階に入っており、前回の審議で皆さんの意見がまとまった部分ですので、事務局から説明があったように、これから基本理念を変えていくとなると大変な作業になると思います。ですので、そのあたりでご了承いただきたいのですがよろしいですか。
委員	はい。変えられないということで、それはそれで大丈夫です。私の意見として、誰もが分かりやすいという部分では、「和み」という言葉が難しいかなと思ったので、ちょっとお話ししました。
議長	はい、よろしく申し上げます。

発言者	発言要旨
委員	<p>すみません。今のご意見ですごく大きな気づきがあったんですけど、県の150周年に合わせて昨年いろいろな行事があって、この"とちぎ"という表記、確かに慣れてる方にとっては誤解が生じやすいなと思いました。</p> <p>今回修正はできないということですが、「とちぎ」だけではなく、「とちぎ"し"」を入れるというのは、ひょっとしたらすごく大切なポイントなのかなということに気付かせていただきました。これに限らず、今後注目していきたいです。大切なご意見ありがとうございました。</p>
議長	<p>ありがとうございました。他にご意見はいかがですか。ないようでしたら、(2) その他について事務局の方からお願いします。</p>
事務局	<p>このプランに関する今後のスケジュールについてですが、2月の庁議にかけて、その後、市長決裁を経て決定となります。決定後は、ホームページで公開し、冊子も作成しますので、皆さんのお手元に届くよう郵送したいと考えております。よろしくをお願いします。</p>
議長	<p>はい、ありがとうございます。ではその他について、何か皆さんの方で質問等ありますか。ないようでしたら、事務局の方からお願いします。</p>
事務局	<p>川田会長ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様には貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、令和5年度第2回栃木市人権施策推進審議会を閉会します。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>